

お米を味わってみよう!



食べたお米の袋の写真または、イラストを入れよう

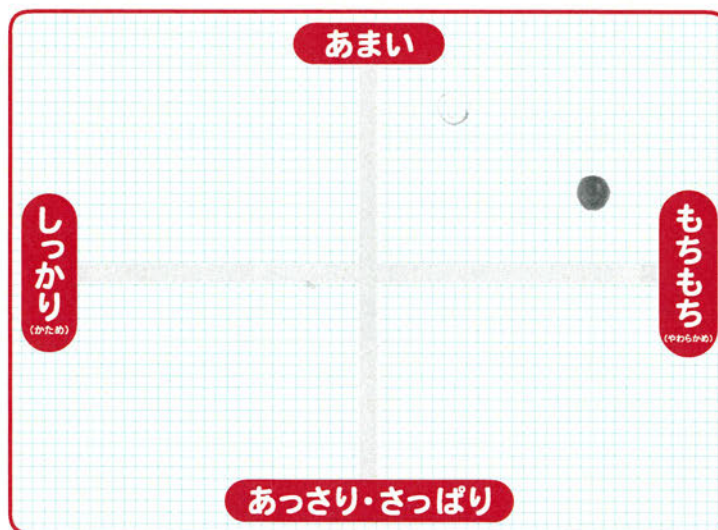
【今回食べたお米】

宮城 産だて正夢

【そのお米を選んだ理由】

戦国大名の伊達政宗
が好んで、宮城県にきょう
みをもったから

食べたお米の食味マップを作ってみよう!



食べたお米はどんな味だったかな? 自分の言葉で表してみよう。

つぶがかとでも大きく、いつも家で食べているのよりもちもちだった。

お米ができた 宮城県 を知ろう!



- ・お米ができた都道府県の地図(形)をかこう
- ・県庁所在地の位置もかこう

県庁所在地
仙台市

人口
227万 人

14 位

面積
7,282 km²

16 位

宮城県 の特徴を調べよう!

名所
大小260以上の島々が織りなす景観で有名。日本三景の一つ
松島

名物
たくさん魚がとれることから
笹かまぼこ

産業
パプリカ
黄色もある
サンマ
水あげ量は
3,465t

地形・気候
東北地方で最も長い 北上川

お米のできた都道府県の地理や歴史、文化、気候などをまとめよう

memo

宮城県の花

ミヤギノハギ



宮城県のマーク



宮城県の「み」の文字で、ミヤギノハギの葉っぱの形を表わしている

伊達 政宗



仙台市は → 緑が多い

? なぜ

町をきれいにするときに多く木を植えたから

→ このことを知って、伊達政宗は人思いの人だなと思いました。

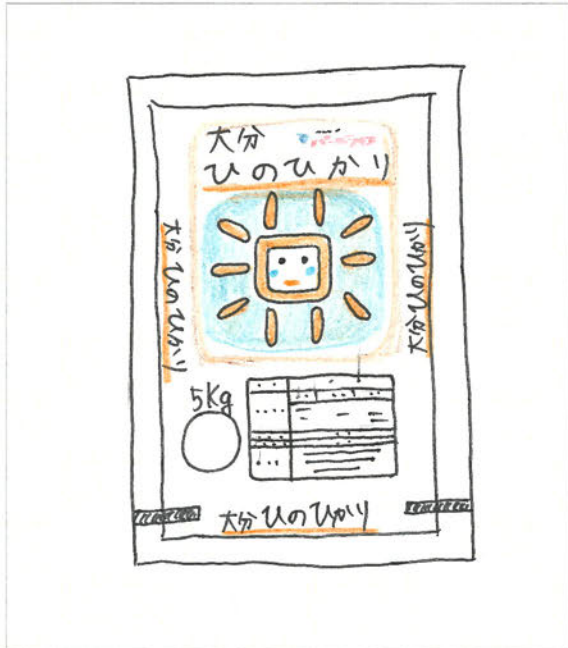
→ 江戸時代の初めに活やくした戦国大名

東北三大祭りの一つが宮城にある!!

仙台七夕祭り

※ 7月ではなく8月にやる

お米を味わってみよう!



食べたお米の袋の写真または、イラストを入れよう

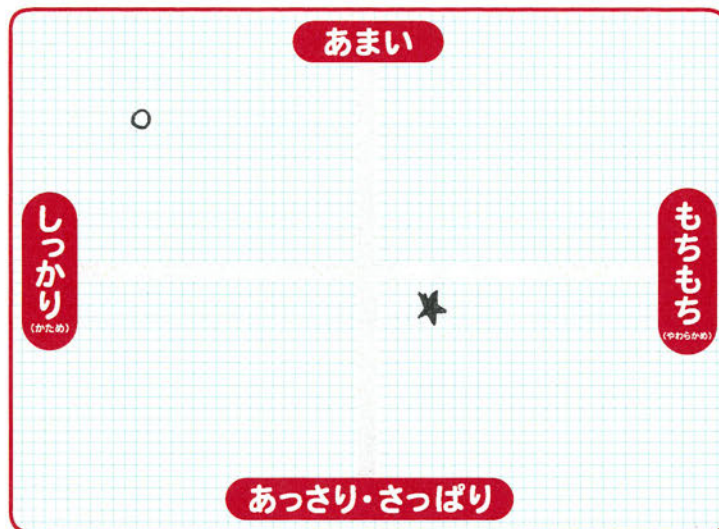
【今回食べたお米】

大分県産ひのひかり

【そのお米を選んだ理由】

1. おじいちゃんの家遊びに行つたとき、お店で見つけて、袋がかわいかったから。
2. 初めて食べたから。
(いつもは「新え助」を食べている。)

食べたお米の食味マップを作ってみよう!



★私が感じた「ひのひかり」の食味

○いつも食べている「新え助」の食味

食べたお米はどんな味だったかな? 自分の言葉で表してみよう。

お米のつぶが小さめで、たき上がった時は、もちりしていた。実際に食べてみると、少し甘かったけど、いつも食べている「新え助」よりも残らなかつた。大分の魚料理(せしみ、いかけ)にもよく合う味だった。

お米ができた 大分県 を知ろう!



- ・お米ができた都道府県の地図(形)をかこう
- ・県庁所在地の位置もかこう

県庁所在地

大分市

人口

1,098,383

全国
34位
人(令和5年
4月1日)

面積

6,340.7

全国
22位
km²

大分県 の特徴を調べよう!

名所

- ・温泉: 別府温泉や由布院温泉があり、ゆり出量、源泉数ともに日本一。
- ・地獄めぐり: 海、血の池、鬼石坊主、鬼山、白池、かまど、たっ巻きの7地獄に見立てた温泉。
- ・耶馬溪: 中津市にあり、火山による奇岩が作り出した溪谷。

名物

- ・関アジ関サバ: 大分のブランド魚。佐賀関港で水揚げされたものが名乗れる。
- ・とり天: 大分は鶏肉の消費量が多い。から揚げとは異なる。
- ・だんご汁: 豚汁のようだが、平たいめんが入っていて、具たくさんのお汁。

産業

- ・別府竹細工: 大分産の真竹を使った伝統工芸品。編み方は200種類以上と多。
- ・小鹿田焼: 日田市で焼かれる土器。「飛びかんぼ」「刷毛目」といった特徴がある。
- ・干しシイタケ(どんこ): 生産量は日本一。品質が高いことで有名。

地形・気候

- ・東側は流れの速い豊後水道に面している。
- ・頭め開けた国東半島には大分空港がある。半島の向へには姫島がある。
- ・基本的に温暖だが、地域によっては、冬に雪が積もることもある。

お米のできた都道府県の地理や歴史、文化、気候などをまとめよう

memo

なぜ大分県は【都道府県魅惑力度ランキング】で1位になれたのか

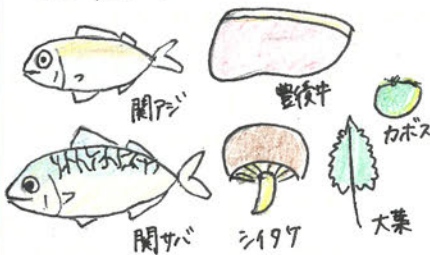
[背景] 2023年7月13日に発表された2022年度の【都道府県魅惑力度ランキング】総合満足度部門で大分県が1位になった。
2021年度の10位から大きくランクアップした。

[目的] 観光客が“旅”に何を求めているのかを矢口って、おじいちゃんの家がある“大分県”の魅力を自分から発信したいと思っただから。

[方法] 実際に大分県に行って、各地を駆け巡る。

[結果] 大分県を象徴する3つのものは、以下のとおり。

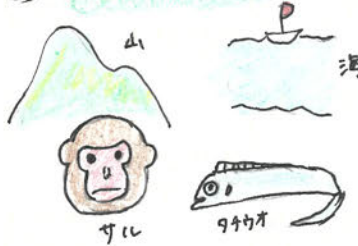
① 美味しい食べもの



お魚お肉、お野菜のどれもが美味しい。
調味料は甘めがタケ、
刺身しゃりゆはかかせない。
カボスは“ヌグチ”とは違う。

→ 何を食べても、
ごはんがススム!

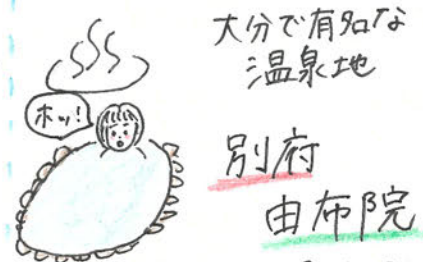
② 豊かな自然



山も海もある。高崎山には、サルもいて、イササリの様子を見ることが出来る。サケも海にいて、夏〜秋にかけて獲れる。刺身がおすすぬらしい。

→ 自然の中で
ストレスを発散!

③ 湯加減最高の温泉



大分で有名な温泉地

別府
由布院

別府には、別府八湯がある。湧脚、別府、観音寺、堀田、明ばん、鉄輪、柴石、亀川の8つで地域によって分けられている。明ばん温泉は“硫黄”の香りがふんぷんして。

→ 大人も子どもも
リフレッシュ!

[考察]

大分県には、①美味しい食べもの、②豊かな自然、③湯加減最高の温泉が存在した。とくに③の温泉は、入る場所によって、性質(泉質)が異なっていて、何回入っても楽しむことができた。家のお風呂は、空間やお湯の質が限られてしまいが、「自然豊かな旅先で自分好みの温泉を探す」という“非日常”を大分県では味わうことができる。いつもと違う“非日常”を求める声が増えたのは、コロナ禍で“おうち時間”という“日常”をより意識するようになったからではないだろうか。